



## 2021年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月12日

上場会社名 シルバーエッグ・テクノロジー株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3961 URL https://www.silveregg.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) トーマス・アクイナス・フォーリー  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部 副部長 (氏名) 樋之内 幸正 TEL 06 (6386) 1931  
 四半期報告書提出予定日 2021年5月12日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年12月期第1四半期の連結業績 (2021年1月1日～2021年3月31日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第1四半期	311	7.2	67	11.3	63	5.5	43	22.0
2020年12月期第1四半期	290	23.8	60	232.2	60	231.7	35	201.8

(注) 包括利益 2021年12月期第1四半期 48百万円 (34.9%) 2020年12月期第1四半期 35百万円 (421.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第1四半期	14.76	14.73
2020年12月期第1四半期	12.22	12.19

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第1四半期	1,170	1,050	89.8
2020年12月期	1,236	1,002	81.1

(参考) 自己資本 2021年12月期第1四半期 1,050百万円 2020年12月期 1,002百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2021年12月期	-	-	-	-	-
2021年12月期 (予想)	-	0.00	-	0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2021年12月期の連結業績予想 (2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	597	△3.1	59	△58.1	59	△57.8	37	△36.0	12.36
通期	1,236	0.3	144	△34.4	144	△34.0	91	△9.1	30.67

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期1Q	2,966,942株	2020年12月期	2,966,942株
② 期末自己株式数	2021年12月期1Q	42株	2020年12月期	42株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期1Q	2,966,900株	2020年12月期1Q	2,938,358株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(追加情報) .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(セグメント情報) .....	6
(重要な後発事象) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響が長期化し、経済活動の停滞や雇用情勢の悪化等の厳しい状況が続いております。政府や自治体を先頭に緊急事態宣言の発出や移動制限措置をはじめ様々な対策を講じているものの収束の見込みが立っておらず、先行きが不透明な状況となっており、当社を取巻く業界においても少なからず影響を受けております。

一方で、当社の事業が関連するBtoC-EC（消費者向け電子商取引）市場規模は、2019年は19.4兆円（前年比7.7%増）まで成長しており、同時にEC化率も増加傾向にあります。そのうち、物販は10.5兆円（前年比8.1%増）と51.9%を占めております（出典：経済産業省、令和元年度 内外一体の経済成長戦略構築にかかる国際経済調査事業（電子商取引に関する市場調査）報告書）。

また、2020年の2人以上の世帯におけるネットショッピングを利用した世帯の割合は48.8%（前年比6.0ポイント増）と増加しており、引き続き、電子商取引のさらなる拡大が見込まれております（出典：総務省、2020年 家計消費状況調査 結果の概況）。

このような状況の中、当社は「AI（人工知能）クラウド型サービスで、あらゆるタッチポイントにおけるリアルタイム・パーソナライゼーションの実現」をミッションに掲げ、ECサイト運営企業、ウェブサービス企業向けに、AIを用いたマーケティング支援ツールである「アイジェント・レコメンダー」「レコガゾウ」等を提供してまいりました。

営業活動につきましては、既存顧客向けの売上が堅調に推移いたしました。特に既存顧客の業種の中でもアパレル業界の売上が、ネットショッピングの利用拡大に伴い増加したことがプラスに影響しております。また、新型コロナウイルス感染症拡大による自粛期間の長期化に伴い、電子書籍や動画等のデジタルコンテンツやエンターテイメント及びインテリアといった業種の既存顧客売上が好調となっております。なお、人材業界に属している既存顧客への売上については、前年同期比では減少しているものの、依然として当社の売上の重要な割合を占めております。

さらに、新規契約として、国内大手のクラウドファンディング会社へのサービス提供を行い、またシェアリングエコノミーサイトを構築している会社等と積極的に業務提携を行い、製品の認知度を高めております。引き続き、「Go Deep」戦略を行い、既存顧客の売上好調を維持しつつ、新規顧客の獲得に努めてまいります。

この結果、当第1四半期連結累計期間の営業収益につきましては311,077千円（前年同期比7.2%増）となりました。営業費用は、今後の成長につなげるため人的投資をはじめとする投資計画に基づき前年同期より増加したものの一部費用の発生が延期された影響により、営業利益は67,379千円（同11.3%増）、経常利益は63,842千円（同5.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は43,797千円（同22.0%増）となりました。

なお、当社グループは、レコメンデーションサービス事業の単一セグメントであるため、セグメント情報に関連付けた記載を行っておりません。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計期間末に比べ66,242千円減少し、1,170,153千円となりました。主な内訳は、現金及び預金の減少61,971千円、無形固定資産の増加12,464千円、投資その他の資産のその他の減少15,586千円によるものであります。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計期間末に比べ114,279千円減少し、119,295千円となりました。主な内訳は、未払法人税等の減少85,234千円、賞与引当金の減少21,346千円によるものであります。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計期間末に比べ48,037千円増加し、1,050,857千円となりました。主な内訳は、親会社株主に帰属する四半期純利益43,797千円によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2021年2月12日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	886,526	824,554
売掛金	209,014	187,291
その他	23,753	44,854
貸倒引当金	△286	△140
流動資産合計	1,119,008	1,056,559
固定資産		
有形固定資産	27,408	26,345
無形固定資産	53,145	65,609
投資その他の資産		
その他	37,697	22,111
貸倒引当金	△863	△472
投資その他の資産合計	36,833	21,638
固定資産合計	117,387	113,593
資産合計	1,236,395	1,170,153
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払金	60,455	42,866
未払法人税等	91,777	6,542
賞与引当金	21,346	-
役員賞与引当金	3,984	-
その他	56,012	69,885
流動負債合計	233,574	119,295
負債合計	233,574	119,295
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	285,272	285,272
資本剰余金	270,035	270,035
利益剰余金	457,218	501,016
自己株式	△134	△134
株主資本合計	1,012,392	1,056,190
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△9,571	△5,332
その他の包括利益累計額合計	△9,571	△5,332
純資産合計	1,002,820	1,050,857
負債純資産合計	1,236,395	1,170,153

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
営業収益	290,227	311,077
営業費用	229,699	243,698
営業利益	60,527	67,379
営業外収益		
受取利息	3	4
貸倒引当金戻入額	-	390
営業外収益合計	3	395
営業外費用		
為替差損	35	3,932
営業外費用合計	35	3,932
経常利益	60,495	63,842
税金等調整前四半期純利益	60,495	63,842
法人税、住民税及び事業税	24,198	4,495
法人税等調整額	382	15,549
法人税等合計	24,581	20,044
四半期純利益	35,914	43,797
親会社株主に帰属する四半期純利益	35,914	43,797

（四半期連結包括利益計算書）

（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2020年1月1日 至 2020年3月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2021年1月1日 至 2021年3月31日）
四半期純利益	35,914	43,797
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△137	-
為替換算調整勘定	△160	4,239
その他の包括利益合計	△297	4,239
四半期包括利益	35,616	48,037
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	35,616	48,037
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響について)

新型コロナウイルス感染症については収束時期を正確に見通すことは現時点において困難ではありますが、当第1四半期連結会計期間末において重要な影響は生じておりません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、レコメンデーションサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。